

事務事業名	三郡衛生組合運営参画事業(し尿処理場)	所属部局	市民部	単位番号	4103
		所属課室	環境課	課長名	深澤 政樹
基本政策	IV 快適で心のかよいあう都市づくり	所属担当	環境保全担当	担当者名	花輪 俊明
政策	20 快適生活環境の整備	予算科目	会計	名称	款
			01	一般	0 4 0 2 0 3 0 2 0 0 1
施策	33 生活環境の保全	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業	
			<input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 補助金交付事業	
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度 ~ 年度)	法令根拠	<input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業	<input checked="" type="checkbox"/> その他の事業	
			<input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金		
事業の内容 事務事業の概要	事業期間 事業の内容 事務事業の概要	事業費の主な内訳 (22年度) 項目(細節) 金額(千円) 項目(細節) 金額(千円) 一部事務組合負担 203,992	計	203,992	

## 1 現状把握(DO)

## (1) 事務事業の目的と指標

① 活動	22年度活動実績 三郡クリーンセンターへ搬入されるし尿を衛生的に処理し、環境の保全の向上に努めた。
23年度活動予定	三郡クリーンセンターへ搬入されるし尿を衛生的に処理し、環境の保全の向上に努める。
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	南アルプス市(旧若草、旧柳ヶ瀬、旧甲西)
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	南アルプス市で収集されたし尿が搬入され適正に処理される。
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	広域的な取り組みによる生活環境の保全

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称 単位
ア 南アルプス市のし尿投入量	トル
イ	
ウ	
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	名称 単位
ア 世帯数 戸	
イ 人口 人	
ウ	
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称 単位
ア 南アルプス市のし尿処理量 リツ	トル
イ	
ウ	
⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称 単位
ア 南アルプス市分のし尿処理量の割合 %	
イ	

(2) 事業費・指標の推移		単位	21年度 (決算・実績)	22年度 (決算見込・実績)	23年度 (予算・目標)	24年度 (次年度計画・目標)	25年度 (計画・目標)	26年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年間トータル事業費	国庫支出金	千円							
	県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円							
	一般財源	千円	201,382	203,992	210,670	239,736	191,358	110,947	
	事業費計 (A)	千円	201,382	203,992	210,670	239,736	191,358	110,947	0
人件コスト	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1	1
	延べ業務時間	時間	4	4	4	4	4	4	4
	人件費計 (B)	千円	18	18	16	16	16	16	16
	(A)+(B)	千円	201,400	204,010	210,686	239,752	191,374	110,963	16
活動指標		ア リツ	9,731,190.0	10,394,720.0	9,765,241.0				
対象指標		イ							
成果指標		ウ							
上位成果指標		ア %							

## (3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	搬入されるし尿を衛生的に適正な処理をすることを目的に合併前より開始された。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	近年下水道が普及し、し尿投入量が減少している。衛生的に適正な処理がされているため苦情等はない。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	意見や要望等は聞いていない。

## (4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	「 <input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容】」 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由】】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	三郡衛生組合に加入しているため、運営は組合にまかせである。
③ H 22年度に実施した改革改善の内容	特になし

事務事業名	三郡衛生組合運営参画事業(し尿処理場)	所属部	市民部	所属課	環境課
-------	---------------------	-----	-----	-----	-----

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 環境の保全維持していくためには施策に結びついている。
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？民間やNPOに委ねることは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 搬入されるし尿を環境保全のために衛生的に適正に処理するためには、税金の投入も妥当である。
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 環境の保全を維持し、搬入されるし尿を衛生的に処理するためには、適切である。
有効性評価	④成果の向上余地 事務事業のやり方・進め方を変えることで成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 事務処理経費のみのため向上の余地はない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓)  <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】  <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 若草・櫛形・甲西の3地区の一般家庭のし尿処理ができなくなる。
効率性評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 版雄されるし尿の量によって負担金が算出されるため、削減は出来ない。
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 事務処理経費のみであり最低限の人件費であるため削減の余地はない。
公平性評価	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 南アルプス市から搬入されるし尿投入量を基に負担金が算出せれているので公正公平である。

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	下水道の整備が進んでいるため、徐々にではあるが搬入量の減少傾向が見受けられる。
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性													
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果)													
<input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果)													
<input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)													
(2)改革改善案について	<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">成 果 水 準</td> <td colspan="3">コスト水準</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> </table>	成 果 水 準	コスト水準			削減	維持	増加	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
成 果 水 準	コスト水準													
	削減		維持	増加										
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>										
	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>												
①特になし。														
②														
③														
(4)改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5)事務事業優先度評価結果													
①	成果優先度評価結果													
②	対象外													
③	コスト削減優先度評価結果													
	対象外													